



第 1324 回例会報告

平成25年7月4日(木) 雨

会長挨拶

会長 平山隆勇

人生で一番若い日は今日だ！

私達の脳には 140 億もの神経細胞があると言われて... 最近、脳の一部には新しく生まれる細胞もあるという説もあるようですが、一旦成熟した脳の神経細胞の数はその後新たに増えることは無いというのが、定説となっています。しかも毎日 10 万個以上の神経細胞が死滅しているとも言われています。10 万なのか 20 万なのか私も実際に数えた訳ではないので分かりませんが、日々減少していることは間違いないことの様です。

そんな事があるわけがない、昨日と今日では何の変化も無い、いや 1 年前と比べて脳の仕事は変わっていないと思う方が大部分だと思います。それは、一つの神経細胞から手の様な突起が幾つも伸びて、他の神経細胞とつながり合い、情報交換をすることによって、機能を保っているからです。ですから健康な脳をお持ちのかたは、ほとんど変化を感じないでしょう。しかし 10 年前と比べれば、ある程度の変化を感じる方も少なからずおられるのではないのでしょうか。

私は大いに感じています。大変残念なことですが、気が付かないだけで、毎日脳の神経細胞は減っているのです。明日は今日よりも脳が老化しているのです。ですから、これからの自分にとって一番若くて、一番エネルギーに満ちた状態の時は今なのです。

今日はクラブ会報・雑誌広報委員会の担当例会です。みんなで当クラブの活動を世間に知って頂くために、どうすればよいか考え、このアイデアでやってみようと思ったなら、明日に延ばさず、今日からやってみようではありませんか。以上本日の挨拶と致します。

◇幹事報告◇

【連絡事項】

岡谷RC、諏訪RC、茅野RC、富士見RC、諏訪大社RCから事業計画書が届きました

【受領文書】

岡谷エコーRC、諏訪RCからウィークリーが届きました

<p>■出席報告</p> <p>会員数 36名 出席対象 36名 出席者数 27名 出席率 75.0% 前回修正 75.0%</p> <p>■今週のことば</p> <p>新体制発足、おめでとうございます。 藤井敏弘</p> <p>ライラの宣伝に参りました。 宜しく願いいたします。 山崎恭博</p> <p>今年度SAAを担当します松澤ですが不慣れのため最初はスムーズに消化できませんが、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。 松澤康夫</p>	<p>■ニコニコBOX</p> <p>23名 31,000円 累計 52,000円 目標額 130万円 達成率 4.0%</p> <p>■次回のプログラム</p> <p>7月25日 会員セミナー 会員卓話 職業奉仕委員会</p>
---	--



## お客様紹介

本日はたくさんのお客様がお見えになりました。諏訪大社ロータリークラブより山谷恭博ライラ副実行委員長と代田公廣室長、諏訪ロータリーより、加藤明博様、川村総一郎様、川口譲様、そして久しぶりに高槻ロータリーより藤井敏弘様の合計 6 名のお客様でした。



## LYRA へのお誘い

山谷ライラ副実行委員長よりRYLA へのお誘いがありました。

初めに諏訪湖クラブの大沢会員(親分)にライラ開催に関して大変お世話になり深く感謝しますとの言葉がありました。



期日:9月28日、29日 会場:紅や

参加者はおおよそ50名を確保したが、80名を予定しているので、20歳から30歳までの方に参加を呼びかけてほしい。各クラブ2名程度をお願いしたい。2日目の研修はマイ時計作りを予定しているので豪華なお土産になると思われます。

またクラブからのメンバー参加は5名×10000円の参加をお願いしたい。

講演はJAXA准教授山田哲也氏を予定している。かの有名な「ハヤブサ」を「オーストラリアの砂漠へ拾いに行った(回収に行った)方でハヤブサ

を持ち上げた当人です。かなり楽しい話が聞けそうとのことです。

大いに皆さんで参加しましょう。

## 第1324回例会

クラブ会報・雑誌広報委員会

### 「ロータリーの魅力とその事業」

今年のクラブ会報・雑誌広報委員会委員長を仰せつかりました望月です初めての担当委員長としての例会ですので緊張していますがよろしく願ひいたします。

私の委員会の主な事業はウィークリーの発行、写真管理、ホームページ管理等ですが、委員長をお受けしました時にやはり私がロータリーに対して常に感じていたことを「委員長を受けるならば多少なりとも実現してみたい」と思いました。



それは会員増強です。

私の年齢層の会員はまだまだ少なく、先輩方から「ぜひ若い人を！」と言われていましたが、私の未熟さもあり、ロータリーを人に勧めるところまで至っておらず、私が進んで会員増強できずにいました。なぜならロータリーの魅力を感じるころまで至っていないからです。委員長を仰せつかった立場としては大変申し訳ありませんが正直申し上げてこれが事実です。これから一年の委員長の経験を活かしてロータリーの魅力をしっかりと勉強させていただければと考えています。

「広報という役目と会員増強」。私の個人的な願いもあって本年は対外に向けてロータリーの魅力を積極的にPRしていくようにできればと考えました。ロータリーは奉仕団体ですので、事業のすべては誇ってもよいことばかりだと思います。ただこれが対外に対して確実に認知されているか疑問

も多々あると思います。ロータリーという組織自体も知らない方もいるでしょう。

そこで主に新聞、LCVなどのマスコミに積極的に取り上げていただき、広く活動を理解していただき会員増強の一助になればと考えました。

本例会ではみなさんに小グループに分かれていただきグループディスカッションをしていただきます。

テーマは「ロータリーの魅力とその事業」です。

魅力についてはみなさんたくさん感じられているかと思いますが、“事業を通して”というのが肝になります。

これまでに数多くの事業を行ってきたかと思いますが、各事業において「こんな事業を通じてこんなことができたらこんな魅力があったよ」というような感じですか。あくまで事業を通しての魅力です。ロータリーの魅力と活動をマスコミを通じて発信していきたいのです。テーマが絞られてしますので難しいかもしれませんがよろしく願いいたします。

例会の趣旨説明と私の委員長に対する思いを絡めてご説明させていただきました。よろしく願いいたします。

---

発表のあった第2グループのディスカッション内容を記載します

#### 何を大切に考えロータリーに参加しているか

ロータリークラブには様々な職種の人々がそれぞれに様々な目的を持って集まっています。その目的を大別すると、

みんなと楽しく、仲良く過ごしたい:「親睦」の場という事を大事に考えている会員、

世の中のことを、人間の生き方をしっかり学んで、良い経営者のなろう、社会人になろう:「修練」の場として考えている会員、

社会への通路、他者のために何かをしたい:「奉仕」の場として考えている会員がいます。

そうした三つのことができる「場」としてロータリーの魅力があります。会員それぞれは、この三つの魅力のどれかを大事に感じて、どれかに力点を置いてロータリーに関わっています。どれかだけを

するというのではなく、強弱はあっても全体的に取り組んでいます。

「身近で楽しいいろいろの人々に会える」「世界中の人々と仲間になれる」「良質の人々と仲間になれる」「職業に誇りを持った人々の団体」「異業種交流ができる」「ロータリーに入らなかったら会う事も、話すこともなかった人々と会えた」「様々な人々の人生観や職業観を聞いて、人生、仕事の糧にする」「仕事もある程度うまく行って、余裕がうまれた。社会貢献という思いを達成するために個人の力では及ばないことをパワーアップして集団でやっていける」「ロータリー財団を通して世界に貢献」等々のお話がありました。

#### 魅力的な事業

「国際ロータリーから諏訪湖ロータリーのすべての事業が魅力的です」「家族ともども社会の人々と一緒に奉仕する機会が欲しい」「国際ロータリーの奉仕事業に触れてほしいし、国際大会にも全行程参加してほしい」等々の意見もありました。

#### まとめ

「もっと真剣に事業に取り組まなければ、魅力の魅力として感じられないでしょう。そして何かを犠牲にしてもやっていく気概が必要だと思う。口で崇高な理念を語ることは容易いが、行動することは難しい。会員の奮起を期待する」という古参会員の意見を添えておきます。



なんとなくだらけているようですが真剣な討論だった第2グループ